



# ECALGA標準 2009年度版の改訂概要

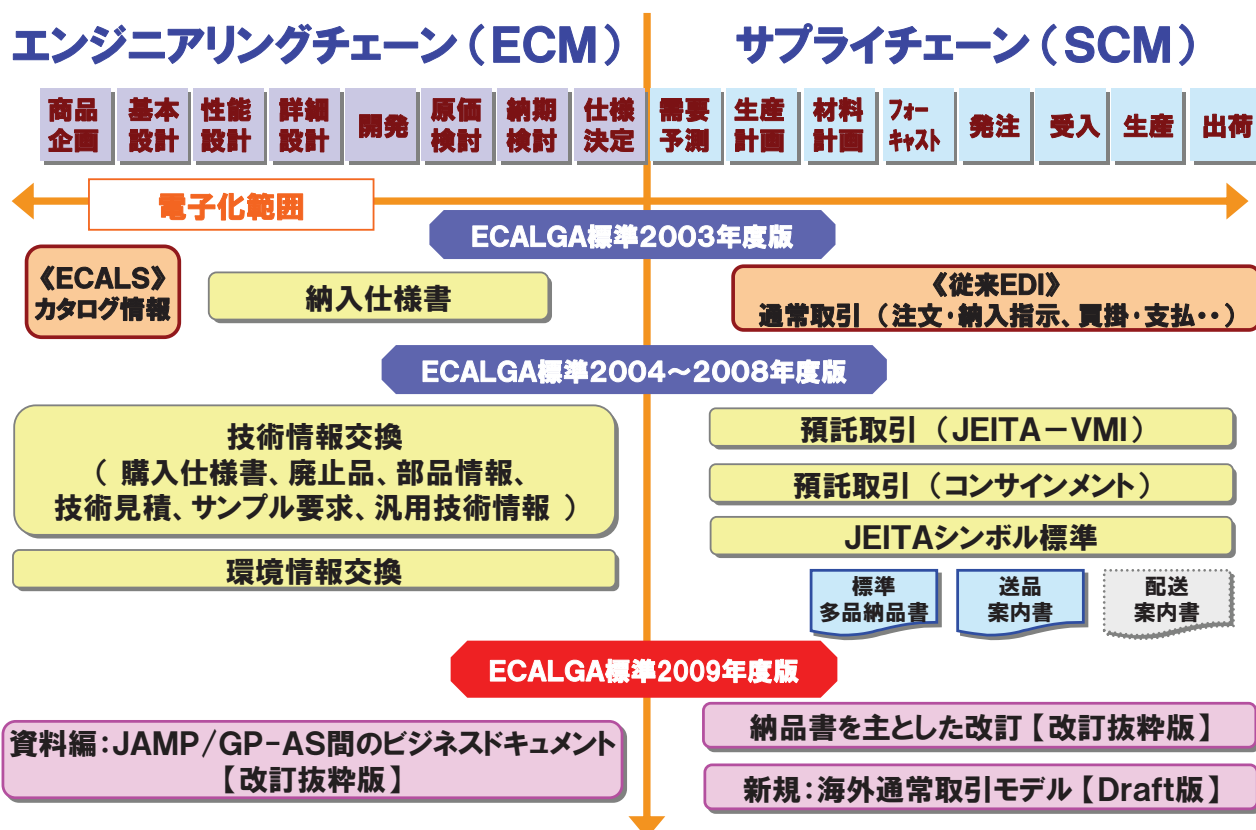
取引標準専門委員会



# 目次

1. ECALGA標準の歩み
2. 2009年度版改訂のポイント
3. 全体構成と改訂内容の対比
4. 改訂抜粋版の紹介
5. 海外通常取引モデルの紹介
6. ECALGA標準2010年度版への取り組み

## 1. ECALGA標準の歩み



## 2. 2009年度版改訂のポイント (1)

### 1) エンジニアリングチェーン

#### ① JAMP/GP-AS間のビジネスドキュメント

- ・汎用技術情報交換モデルのビジネスドキュメントをベースにJAMP/GPとAS間で必要な情報項目を追加し、定義内容を資料編に掲載

### 2) サプライチェーン

#### ① 海外通常取引モデル

- ・海外商取引に対する標準化ニーズへの対応と先行企業の実用化促進のため、業務モデルとビジネスドキュメントを定義し、Draft版としてリリース

#### ② 標準多品納品書への項目追加

- ・「単価」「金額」「注文数量」

#### ③ 帳票関連の名称見直し・統一化

- ・標準納品書 → 「EIAJ標準納品書」
  - ・標準多品納品書 → 「JEITA標準多品納品書」
  - ・ECALGA送品案内書 → 「送品案内書」
  - ・EIAJ標準返品伝票 → 「標準返品伝票」
- 標準納品書

## 2. 2009年度版改訂のポイント (2)

### 3) 標準書全体のブラッシュアップ

#### ① 分冊間による整合性を見直し

《初版発行からの経緯》

各モデルと帳票類の追加、全体構成の見直し、標準書体系の改訂

※ 改訂抜粋版には改訂抜粋版に関する改訂を反映

※ 2010年度版には全ての改訂を反映予定

# 3. 全体構成と改訂内容の対比

2008年度版(6分冊構成)

- 分冊1
  - I. 解説編
  - II. 技術編
  - III. 資料編
- 分冊2
  - IV. ビジネス辞書編 (ECM編)
- 分冊3
  - V. ビジネス辞書編 (SCM編)
- 分冊4
  - VI. 業務モデル (ECM編) CBC/BC
- 分冊5
  - VII. 業務モデル (SCM編) CBC/BC
- 分冊6
  - VIII. 企業間プロセス制御型モデル
- 各種ガイドライン

2009年度版【改訂抜粋版】

**JAMP/GP-AS間のBDを追加**

《BD》  
JAMP対応依頼情報  
JAMP対応回答情報

**納品書を主とした改訂**

《モデル》  
倉庫事業者預託モデル (JEITA-VMI)  
《CBC/BC》  
標準納品システム  
倉庫事業者標準納品システム  
返品

《BD》  
EIAJ標準納品書  
JEITA標準多品納品書

《資料》  
JEITAシンボル標準

Ver2009A-Rev01

# 4. 改訂抜粋版の紹介 (1)

JEITA標準多品納品書への項目追加

納品書		発行日	YYYY-MM-DD
発注者	電子情報技術産業協会 (株)		
購買担当	1234567		
受発注番号	12345678901234567890	出荷日	YY-MM-DD
在庫番号	1234567890	納入予定日	YY-MM-DD
受注者	出荷受入業務WG (株)		
品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
納品先番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123
発注番号	1234567890123456789012345	注文数量	Z ZZZ ZZZ ZZZ
備考	6789012345678901234567890	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
金額	Z ZZZ ZZZ ZZZ	単位	受入数量
品名コード	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
納品先番号	12345678901234567890123	納期地	XXX
発注番号	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
備考	6789012345678901234567890	注文番号	12345678901234567890123
金額	Z ZZZ ZZZ ZZZ	注文数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
品名コード	1234567890123456789012345	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
納品先番号	12345678901234567890123	単位	受入数量
発注番号	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
備考	6789012345678901234567890	納期地	XXX
品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
納品先番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123
発注番号	1234567890123456789012345	注文数量	Z ZZZ ZZZ ZZZ
備考	6789012345678901234567890	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
金額	Z ZZZ ZZZ ZZZ	単位	受入数量
品名コード	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
納品先番号	12345678901234567890123	納期地	XXX
発注番号	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
備考	6789012345678901234567890	注文番号	12345678901234567890123
金額	Z ZZZ ZZZ ZZZ	注文数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
品名コード	1234567890123456789012345	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
納品先番号	12345678901234567890123	単位	受入数量
発注番号	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
備考	6789012345678901234567890	納期地	XXX

単価

金額

注文数量

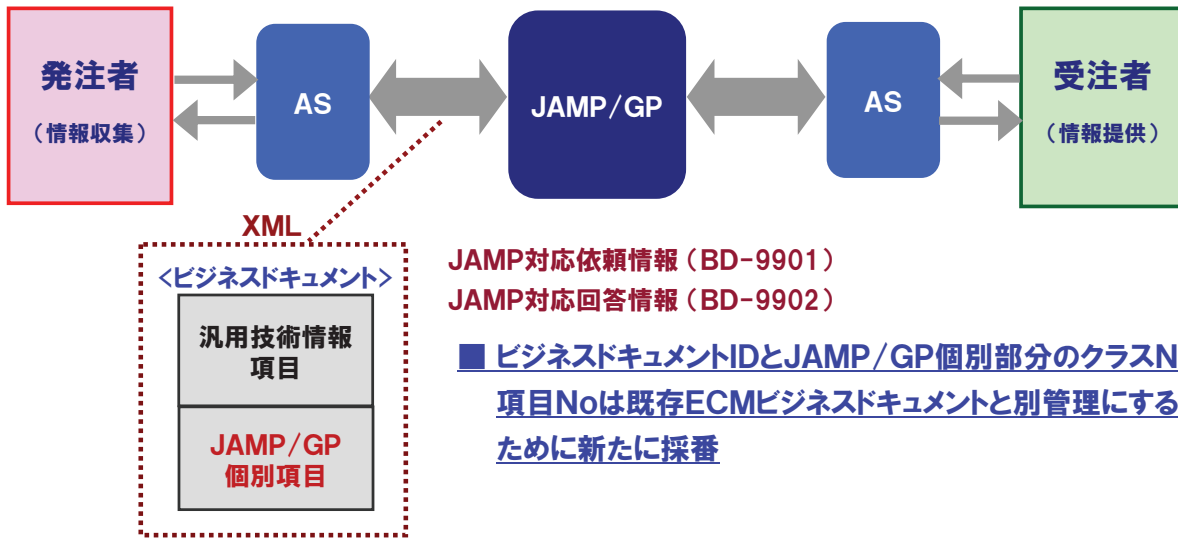
納品受付票		発行日	YYYY-MM-DD
受注者	出荷受入業務WG (株)		
発注者	電子情報技術産業協会 (株)		
受発注番号	12345678901234567890		
出荷日	YY-MM-DD	納入予定日	YY-MM-DD
在庫番号	1234567890		
品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
納品先番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123
発注番号	1234567890123456789012345	注文数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
備考	1234567890123456789012345	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
金額	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ	単位	受入数量
品名コード	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
納品先番号	12345678901234567890123	納期地	XXX
発注番号	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
備考	1234567890123456789012345	注文番号	12345678901234567890123
金額	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ	注文数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
品名コード	1234567890123456789012345	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
納品先番号	12345678901234567890123	単位	受入数量
発注番号	1234567890123456789012345	納期	YY-MM-DD
備考	1234567890123456789012345	納期地	XXX
品名コード	1234567890123456789012345	品名	1234567890123456789012345
納品先番号	12345678901234567890123	注文番号	12345678901234567890123
発注番号	1234567890123456789012345	注文数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
備考	1234567890123456789012345	納入数量	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ
金額	ZZZ ZZZ ZZZ ZZZ	単位	受入数量

■ 2次元シンボル情報に項目追加はなし

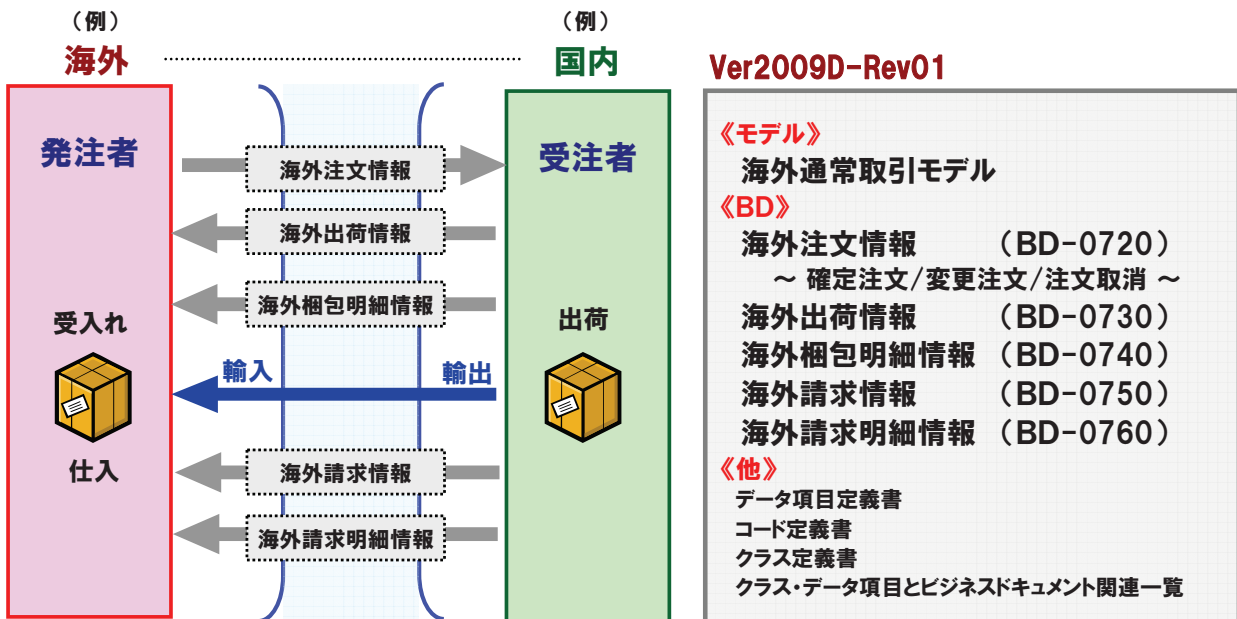
■ 納品受付票に項目追加はなし

## 4. 改訂抜粋版の紹介 (2)

### JAMP/GP-AS間のビジネスドキュメント定義 (資料編)



## 5. 海外通常取引モデルの紹介



- ビジネスドキュメントはCIIタイプとXMLタイプの両方を定義
- 国内モデルとの互換性を意識しつつ、ビジネスドキュメントID、クラスNoを国内モデルとは別に採番
- 正規標準化でCBC/BCを定義 (今回開発したBD定義は基本的に変えない)

## 7. ECALGA標準2010年度版への取り組み

### エンジニアリングチェーン (ECM)

- 1) 環境情報流通実証実験の実施と結果の反映
- 2) 環境辞書の拡張(自動車業界仕様の取り込み)
- 3) BPSSを使用したビジネスプロセス管理の見直し

### サプライチェーン (SCM)

- 1) 海外通常取引モデルの正規標準化
- 2) C-3ラベルの2次元シンボル対応

# ECALGA

- より広く、
- 使いやすく、
- わかりやすく。

*Electronic Commerce Alliance for  
Global business Activity*

実装取引数No.1. EDI